## JSAFEインストールガイド Mac版



1. <u>safeavenue@f-secure.com</u>より下記メールが届きます。



2. メール文中の「J-SAFEを使用する」をクリックします。 テキスト形式でメールが表示された場合は、「J-SAFEを使用する」に続けて表示されて いる https://safeavenue-jp.f-secure.com/ で始まる URLを Web ブラウザで開いてください。



3. Web ブラウザが開き、J-SAFE のダウンロードページが表示されます。'Mac をダウンロード"をクリックし、インストーラ(mpkg 形式)をダウンロードします。



4. ダウンロードしたファイルを実行すると、インストーラが起動します。"続ける"をクリックします。



5. 匿名の分析データの収集に関する同意を確認します。差し支えなければチェックを入れて、匿名データを提供したくない場合はチェックを外して"続ける"をクリックします。



6. インストール先の選択画面が表示されるので、「Machintosh HD」を選択し、"続ける"を クリックします。



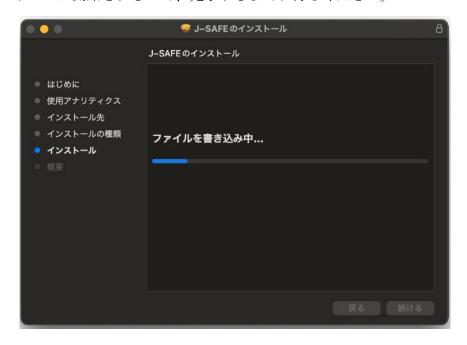
7. インストール内容を確認し、"インストール"をクリックします。



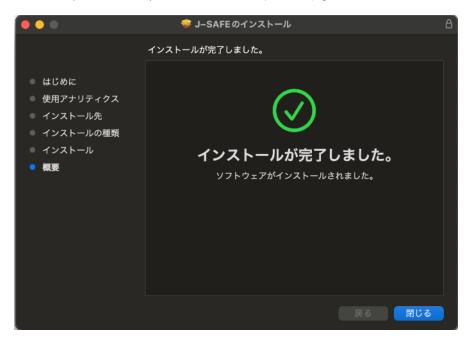
8. Mac の管理者権限での操作が必要になるため、管理者権限の生体認証またはパスワード による認証を入力します。



9. インストールが開始されるので、完了するまでお待ちください。



10. インストールが完了したら、インストーラを閉じます。

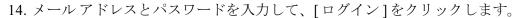


- 11. J-SAFEのアクティベーション画面が別ウィンドウで表示された場合は、以下の手順を進めてください。 (環境によっては、項番 17 までスキップされることがあります)
- 12. J-SAFEのアカウント情報を入力するウィンドウが開きます。



13. (J-SAFEのアカウント情報は、インストール時に使用した <u>safeavenue@f-secure.com</u> から届いたメールに記載されています)







15. メールに記載されていた初期パスワードを変更する必要があります。新しいパスワードを入力して、[変更]をクリックしてください。



16. パスワードは数字と文字を含み、8 文字以上にする必要があります。要件を満たしたパスワードを設定し、[変更]をクリックしてください。

j-safe �
パスワードを変更してください
メール アドレス
new password
□パスワードを表示 変更
キャンセル

17. 「パスワードを変更しました」と表示されたことを確認して、「次へ」をクリックします。

J-SAFE 🛈	
パスワードを変更しました。続行するために次のリンクをクリックしてください。	
次へ	

18. 自分またはチャイルドユーザのどちらがこのデバイスを使用するかを選択します。自分を選択した場合、項番 24 までスキップします。 (チャイルドユーザとしてインストールする場合は、予め管理権限のない Mac のアカウントでログインしてください)



19. チャイルドユーザを選択した場合、プロフィールの設定画面が表示されます。使用するチャイルドユーザの名前と年齢を設定してください。



20. 説明を確認し、次へ進みます。



21. 右上のスイッチを入れると、デバイスの使用時間の制限を設定できます。平日と休日、それぞれのコンピュータを使える合計時間を設定してください。



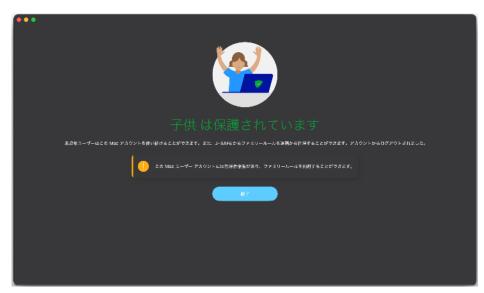
22. 右上のスイッチを入れると、コンピューターを使わせない夜間のベッドタイムを設定できます。日~木(翌日が学校の夜)と金および土のそれぞれを設定し、次へ進んでください。



23. 右上のスイッチを入れると、お子様が見ることのできる Web サイトのコンテンツを設定できます。 ブロックする Web コンテンツのカテゴリにチェックを入れて、次へ進んでください。 (カテゴリは下にスクロールすることですべて表示されます)



24. プロフィールを設定すると以下の画面が表示されます。[終了]をクリックしてください。



25. (「セキュリティ保護機能を更新しています」と表示された時点で、インストールは完了です。引き続き、バックグラウンドでパターンファイルなどの更新が行われます)

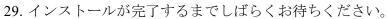


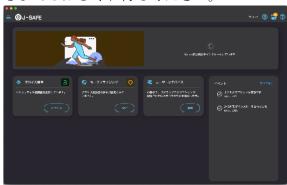
26. 環境により、J-SAFEからの通知を許可するようにガイドが表示される場合があります。 オプションから"許可"を選択してください。



- 27. 環境によりブラウザ保護の有効化またはインストールを促すガイドがメイン画面に表示 される場合があります。有効化またはインストールするブラウザを選択し、"有効にする" または"インストール"をクリックします(ここでは Safari でインストールする場合を紹介します)。
- 28. メイン UI で「Safari ブラウザ拡張機能を設定する」のスマートタスクが表示されたら、「インストール」をクリックします。







30. インストールが完了したら、セーフブラウジングの項目を開き、ブラウジング拡張機能の項目から、「Safari 拡張機能の設定を見る」をクリックしてください。





31. Safari の機能拡張画面が表示されるので、"Browsing protection"にチェックが入っていることを確認してください。入っていない場合は、チェックを入れてください。また「Webサイトを編集」をクリックし、現在開いているサイトのすべてと、その他のWebサイトが許可に設定されていることをご確認ください。



